ESMPRO/AutomaticRunningController
ESMPRO/AC Enterprise

ESMPRO Platform Management Kit
[まとめて設定]
「電源管理XML設定一覧」

2024.06 版

改版履歴

版数	改版日付	内容
2021.12	2021/12/24	新規作成
2024.06	2024/6/6	VMWware社製品の商標変更

© Copyright NEC Corporation 2021. All rights reserved.

免責事項

本書の内容は、予告なしに変更されることがあります。
日本電気株式会社は、本書の技術的もしくは編集上の間違い、欠落について、一切責任をおいません。
また、お客様が期待される効果を得るために、本書に従った導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。
本書に記載されている内容の著作権は、日本電気株式会社に帰属します。本書の内容の一部または全部を日本電気株式会社の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは禁止されています。

商標情報

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の 米国およびその他の国における登録商標です。
CLUSTERPRO、ESMPROは、日本電気株式会社の登録商標です。
Smart-UPS、PowerChute、APC は、Schneider Electric Industries SAS またはその関連会社の登録商標または商標です。
VMware is a registered trademark or trademark of Broadcom in the United States and other countries. The term “Broadcom” refers to Broadcom Inc. and/or its subsidiaries.
その他の会社および製品の名称は、総てそれぞれの所有する登録商標または商標です。

目次

１．はじめに 1
２．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><root> 2
３．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><network> 3
４．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><NetworkGroup> 4
５．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><policy> 5
６．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><UPSGroup> 6
７．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><UPS> 7
まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><InterlockingUPS>
８．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><UPS_Outlet> 8
まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><InterlockingUPS_Outlet>
９．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><ControlServerGroup> 9
１０．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><ControlServer> 10
１１．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><InterlockingServerGroup> 11
１２．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><InterlockingServer> 12
１３．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><VM_CLUSTER><cluster> 13
１４．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><VM_HOST><host> 14

はじめに

対象

ESMPRO Platform Management Kit内のESMPRO/AutomaticRunningControllerを使用したサーバの電源管理を行うシステムエンジニアと、システム導入後の保守・運用を行うシステム管理者が対象読者となります。

本書について

本書は、ESMPRO Platform Management Kitの「まとめて設定」機能を使用する場合に編集を行う「電源管理機能の設定を格納したXMLファイル」のタグ情報を説明しています。

対象バージョン

「まとめて設定」機能は、ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.41以降にて利用可能です。Ver5.41未満のバージョンでは本機能は利用できません。

最新情報の入手先

最新の製品情報については、以下のWebサイトを参照してください。

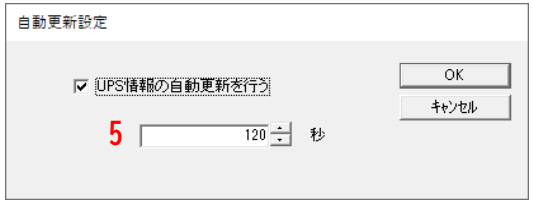
https://jpn.nec.com/esmpro_ac/

2．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><root>

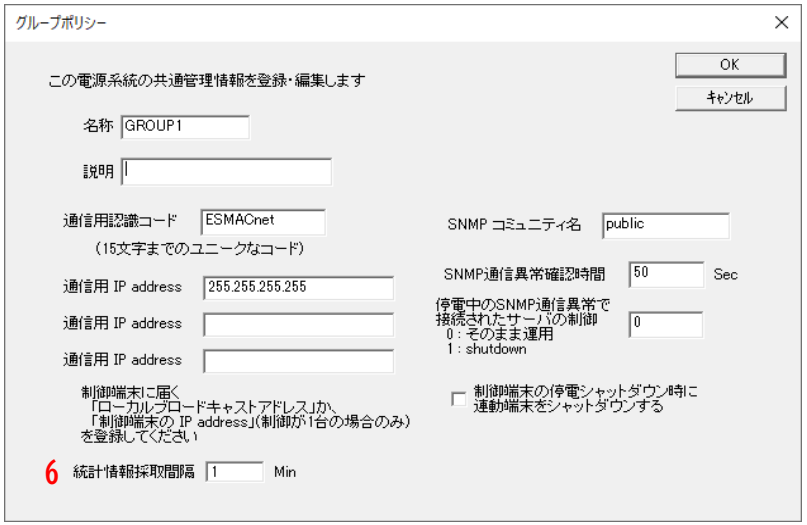
param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
SectionPath	×	ツリー情報	¥	—		ツリーの固定値
Item00	×	管理ツリー情報	¥¥network	—		
GuiAutoTimer	○	AMC画面起動時における自動情報取得周期	120	秒	5	1～2147482秒
TimeOut	△	ソケット通信受信時のタイムアウト時間	500	秒		デフォルト値での設定を推奨
DEBUG	×	デバッグ用設定	なし	ー		デバッグ情報のため詳細情報の記載なし
SyncUPS	×	未使用設定	0	—		未使用のため詳細情報の記載なし
WakeOnWait	○	リモートウェイクアップの起動要求送信間隔	2	秒	4	1～2147482秒
UnitPowWait	○	リモートウェイクアップの起動要求開始待ち合わせ時間	14	秒	2	1～2147482秒
report_wait	○	UPSの統計情報を採取する間隔時間	1	分	6	1～3570分
ACPORT	△	UDPポート番号	6000	ポート番号		デフォルト値での設定を推奨
UnitPowOnSendTime	○	リモートウェイクアップの起動要求タイムアウト時間	300	秒	3	1～2147482秒
SNMPCmdSendWait	○	AMCによるSNMP書き込み要求送信間隔	1	秒	1	1～2147482秒

「AC Management Control」⇒「表示」⇒「オプション」

「AC Management Control」⇒「表示」⇒「UPS関連情報の自動更新」



「グループポリシー」ダイアログ



3．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><network>

※本AMCツリー情報の変更は行えません

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	備考
SectionPath	×	ツリー情報	¥¥network	—	ツリーの固定値
Item00(任意)	×	一階層下のグループ管理ツリー情報	ー	—	
～				—	
Item99(任意)	×	一階層下のグループ管理ツリー情報	ー	—	

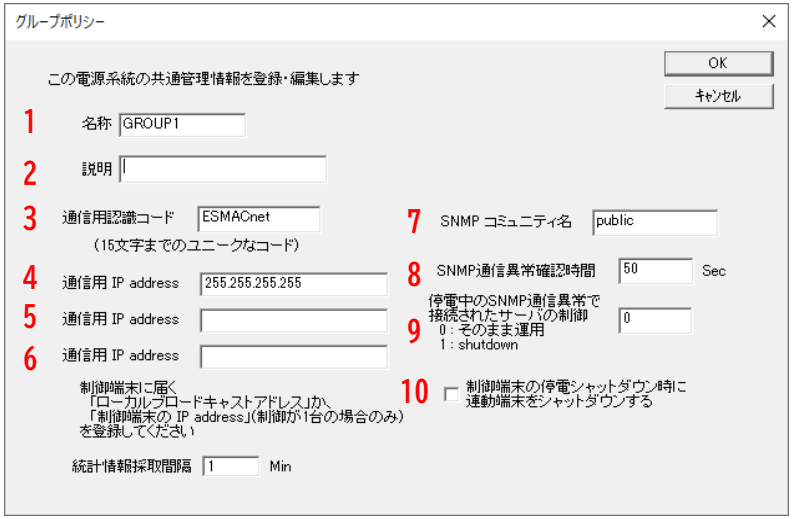
４．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><NetworkGroup>

※本AMCツリー情報の変更は行えません

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	備考
SectionPath	×	グループのツリー情報	ー	―	
GroupName	×	グループ名	ー	―	
message	×		ー	―	
pattern	×	グループ種別情報	0	―	
Item00(任意)	×	一階層下のグループ管理ツリー情報	ー	―	
～					
Item99(任意)	×	一階層下のグループ管理ツリー情報	ー	―	

5．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><policy>

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
SectionPath	×	グループポリシーツリー情報	―	―		
name	×	グループポリシー名	―	―	1	
IpAddress	×	未使用設定	---------	―		未使用のため詳細情報の記載なし
message	○	グループの説明文	―	文字	2	英数字、記号、日本語で文字サイズ255バイト分まで
type	×	情報種別	99	―		
URLinfo	×	未使用設定	―	―		未使用のため詳細情報の記載なし
Communtiy	×	SNMPコミュニティ名	public	文字	7	
SendIp	○	通信用IP address	―	―	4	IPv4形式の文字列
SendIp02	○	通信用IP address	―	―	5	IPv4形式の文字列
SendIp03	○	通信用IP address	―	―	6	IPv4形式の文字列
Security	○	通信用認識コード	ESMACnet	―	3	半角15文字まで
SnmpErrorShutdown	○	停電中のSNMP通信異常で接続されたサーバの制御	n	―	9	0設定：n、1設定：y
SnmpErrorTime	○	SNMP通信異常確認時間	50	秒	8	1～2147483647秒
PowerFailSlaveShutdown	○	制御端末の停電シャットダウン時に連動端末をシャットダウンする	0	―	10	チェックなし：0、チェックあり：1



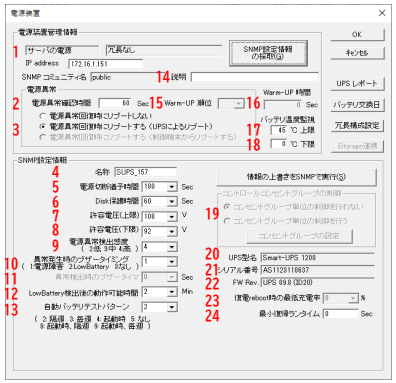
6．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><UPSGroup>
まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><InterlockingUPSGroup>

※本AMCツリー情報の変更は行えません

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	備考
SectionPath	×	グループのツリー情報	ー	―	
GroupName	×	グループ名	ー	―	
message	×		ー	―	
pattern	×	グループ種別情報	900(UPSGroup) 903(InterlockingUPSGroup)	―	
Item00(任意)	×	一階層下のUPS情報	ー	―	
～					
Item99(任意)	×	一階層下のUPS情報	ー	―	

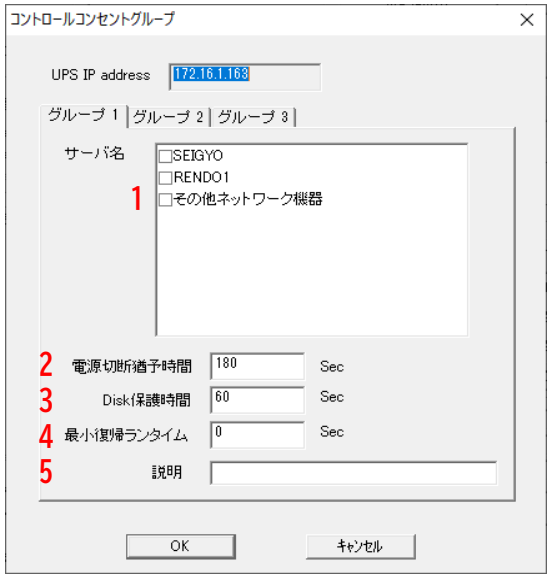
7．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><UPS>
まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><InterlockingUPS>

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
SectionPath	×	UPSデータツリー情報	−	—		
name	×	UPS名	−	—	1	
IpAddress	×	UPS接続のSNMPカードIPアドレス	−	—		表示のみ
message	○	UPSの説明	−	文字	14	英数字、記号、日本語で文字サイズ255バイト分まで
type	×	UPS情報の識別	0	—		電源装置は「0」、連動装置は「3～31」
URLinfo	×	未使用設定	−	—		未使用のため詳細情報の記載なし
InputLineFailCause	×	入力ライン状態(UPS読み取り情報)	99999	—		読み取りのみ
InputLineVoltage	×	入力電圧(UPS読み取り情報)	99999	V		読み取りのみ
InputMaxLineVoltage	×	入力最大電圧(UPS読み取り情報)	99999	V		読み取りのみ
InputMinLineVoltage	×	入力最小電圧(UPS読み取り情報)	99999	V		読み取りのみ
OutputStatus	×	出力ライン状態(UPS読み取り情報)	99999	—		読み取りのみ
OutputVoltage	×	出力電圧(UPS読み取り情報)	99999	V		読み取りのみ
OutputLoad	×	出力負荷(UPS読み取り情報)	99999	%		読み取りのみ
OutputCurrent	×	出力電流(UPS読み取り情報)	99999	A		読み取りのみ
BatteryCapacity	×	バッテリ充電状況(UPS読み取り情報)	99999	%		読み取りのみ
BatteryTemperature	×	バッテリ温度(UPS読み取り情報)	99999	℃		読み取りのみ
BatteryRunTimeRemaining	×	バッテリ運転時間(UPS読み取り情報)	99999	秒		読み取りのみ
BasicIdentModel	×	UPS型名(UPS読み取り情報)	−	文字	20	読み取りのみ
BasicIdentName	×	UPS名称	−	文字	4	読み取りのみ
SerialNumber	×	UPSのシリアル番号(UPS読み取り情報)	−	文字	21	読み取りのみ
FirmwareRevision	×	UPSのファームウェア番号(UPS読み取り情報)	−	文字	22	読み取りのみ
HighTransferVolt	○	許容電圧（上限）	−	V	7	100V UPSの推奨値108V(108V～114V) 200V UPSの推奨値216V(216V～228V)
LowTransferVolt	○	許容電圧（下限）	−	V	8	100V UPSの推奨値92V(86V～92V) 200V UPSの推奨値184V(172V～184V)
ConfigAlarm	○	異常発生時のブザータイミング	−	−	10	※LCDパネルなしUPSのみ設定が有効：1:電源障害、2:LowBattery、3:なし
HighTemp	○	バッテリ温度監視（上限）	−	℃	17	0～100℃
LowTemp	○	バッテリ温度監視（下限）	−	℃	18	0～100℃
ConfigAlarmTimer	○	異常検出時のブザータイマ	−	秒	11	※LCDパネルなしUPSの場合(0～10000秒)
MinReturnCapacity	○	復電reboot時の最低充電率(UPS読み取り情報)	−	%	23	※LCDパネルなしUPSの場合(0～100%)
Sensitivity	○	電源異常検出感度	−	−	9	2:低,3:中,4:高
LowBatteryRunTime	○	LowBattery検出後の動作可能時間	−	秒	12	LowBattery検出後の動作可能時間(0～300秒) ※AMC GUIは分単位のため60の倍数(0,60,120,…,300)であること
TestDiagnosticSchedule	○	自動バッテリテストパターン	−	−	13	2: 隔週　3: 毎週　4: 起動時　5: なし　8: 起動時、隔週　9: 起動時、毎週
OutletNum	×	UPSのアウトレット(コンセントグループ)数(UPS読み取り情報)	−	−		
OutletControl	○	コントロールコンセントグループ単位の制御	−	−	19	※UPS機種依存あり(コンセントグループを持つ機種のみ) 0:コンセントグループ単位の制御を行わない 1: コンセントグループ単位の制御を行う
PowerFailWatchTime	○	電源異常確認時間	−	秒	2	0～5940秒
AutoReturn	○	電源異常回復後の動作	−	−	3	・電源異常回復時にリブートしない：AutoReturn=1、AutoReturnSw=0 ・電源異常回復時にリブートする(UPSによるリブート)：AutoReturn=0、AutoReturnSw=0 ・電源異常回復時にリブートする(制御端末からリブートする)：AutoReturn=1、AutoReturnSw=1
AutoReturnSw	○		−	−		
WarmUpTime	○	Warm-UP時間	−	秒	16	<InterlockingUPS>タグ(連動装置)の場合のみ有効 設定時間は360の倍数(0,360,720,…,9720秒)であること
WarmUpNumber	○	Warm-UP順位	−	−	15	<InterlockingUPS>タグ(連動装置)の場合のみ有効。順位として(1～5)を入力
SCGAct	×	未使用設定	−	−		未使用のため詳細情報の記載なし
SCGMGN	×	未使用設定	−	−		未使用のため詳細情報の記載なし
SCGPSD	×	未使用設定	−	−		未使用のため詳細情報の記載なし
SCGRBCO	×	未使用設定	−	−		未使用のため詳細情報の記載なし
SCGSendIP	×	未使用設定	−	−		未使用のため詳細情報の記載なし
ShutoffDelay	○	電源切断猶予時間	−	秒	5	※LCDパネルなしUPSの場合は「0,60,120,180,240,300,360,420」が設定可能値 ※LCDパネルありUPSの場合は0～32767秒
ReturnDelay	○	Disk保護時間	−	秒	6	0～1800秒
MinReturnRuntime	○	最小復帰ランタイム	−	秒	24	※LCDパネルありUPSの場合(0～3600秒)



8．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><UPS_Outlet>
まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><InterlockingUPS_Outlet>

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
SectionPath	×	UPSデータツリー情報	―	―		
OutletType	×	アウトレットグループ種別	―	―		
OutletNumber	×	アウトレットグループ番号	―	―		
OtherItem	○	ネットワーク機器の接続有無	―	―	1	「その他ネットワーク機器」の接続有無(あり：1、なし：0)
Server01	×	接続サーバ名	―	―		
～						
Server99	×	接続サーバ名	―	―		
ServerNum	×	接続サーバ・接続iStorageの数	―	―		
ShutoffDelay	○	電源切断猶予時間	―	秒	2	0～32767秒
ReturnDelay	○	Disk保護時間	―	秒	3	0～1800秒
MinReturnRuntime	○	最小復帰ランタイム	―	秒	4	0～32767秒
Message	○	説明	―	文字	5	英数字、記号、日本語で文字サイズ255バイト分まで



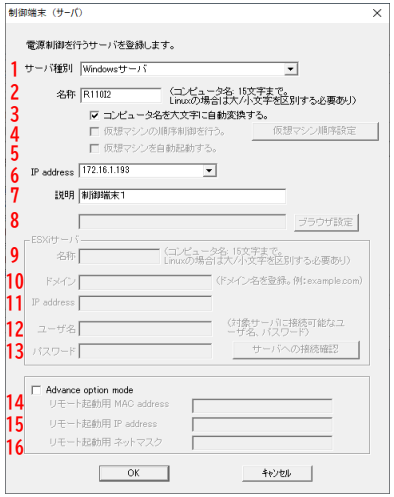
9．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><ControlServerGroup>

※本AMCツリー情報の変更は行えません

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	備考
SectionPath	×	グループのツリー情報	ー	―	
GroupName	×	グループ名	ー	―	
message	×		ー	―	
pattern	×	グループ種別情報	901	―	
Item00(任意)	×	一階層下のサーバ情報・グループ情報	ー	―	
～					
Item99(任意)	×	一階層下のサーバ情報・グループ情報	ー	―	

１０．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><ControlServer>

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
SectionPath	×	制御端末サーバツリー情報	ー	ー		
name	×	制御端末サーバ名	ー	ー	2	
IpAddress	×	制御端末IPアドレス	ー	ー	6	
message	○	サーバの説明文	ー	文字	7	英数字、記号、日本語で文字サイズ255バイト分まで
type	×	情報種別	1	ー		固定情報
URLinfo	○	LinuxOSの制御端末へアクセスするためのURL	ー	文字	8	
Clinux	×	LinuxOSの識別	ー	ー	1	
Oldlinux	×	LinuxOSの識別	ー	ー	1	
NAME_COV	○	コンピュータ名の自動大文字変換	y	ー	3	y:変換する　n:変換しない
Hyper_V	×	サーバ種別がWindowsサーバ(Hyper-V)	ー	ー	1	0：Hyper-Vではない、1：サーバ種別が「Windowsサーバ(Hyper-V)」
CtrlVMsOrder	×	仮想マシンの順序制御を行う	ー	ー	4	0:チェックなし、1:チェックあり
AllVMsStartAutomatically	×	仮想マシンを自動起動する	ー	ー	5	0:チェックなし、1:チェックあり
AcVer	×	連動端末の導入製品情報	ー	ー	ー	内部管理情報
NO_TRAP	△	SNMPトラップの受信有無	y	ー	ー	※デフォルトの運用で良い　y:受信あり　n:受信なし
Vmguest	×	制御端末がVMwareの仮想OS上に構築			1	
EsxName	×	制御端末を仮想OS上に構築した場合のESXiサーバ名			9	
EsxIpAddres	×	制御端末を仮想OS上に構築した場合のESXiサーバIPアドレス			11	
EsxURL	×	ESXiサーバへアクセスするためのURL	ー	文字		内部情報
EsxDatPath	×	ESXiサーバ情報のパス	ー	文字		内部情報
EsxDomain	×	制御端末を仮想OS上に構築した場合のESXiサーバドメイン名	ー	文字	10	
rack	×	未使用設定	255	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
PowerOffTimer	×	未使用設定	0	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
BoxID	×	未使用設定	255	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
SlotID	×	未使用設定	255	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
Mac	○	リモート起動用MACアドレス	ー	ー	14	「xx-xx-xx-xx-xx-xx」形式
SNR	×	未使用設定	ー	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
OS	×	未使用設定	ー	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
PP00	×	未使用設定	ー	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
SNMP	×	未使用設定	ー	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
IP[0]	○	リモート起動用IPアドレス	ー	ー	15	IPv4形式の文字列
IP[1]	×	未使用設定	ー	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
IP[2]	×	未使用設定	ー	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
SubNetMask[0]	○	リモート起動用ネットマスク	ー	ー	16	IPv4形式の文字列
SubNetMask[1]	×	未使用設定	ー	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
SubNetMask[2]	×	未使用設定	ー	ー		未使用のため詳細情報の記載なし
ICMBaddr	×	未使用設定	ー	ー		未使用のため詳細情報の記載なし



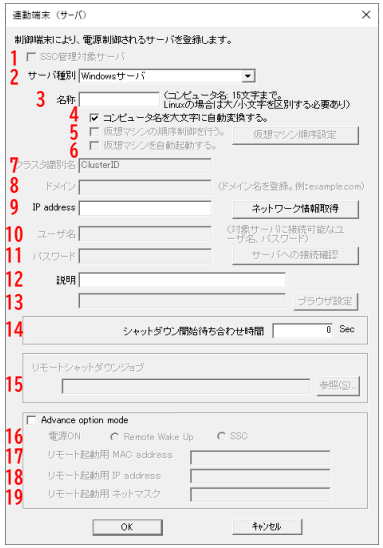
１１．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><InterlockingServerGroup>

※本AMCツリー情報の変更は行えません

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	備考
SectionPath	×	グループのツリー情報	ー	―	
GroupName	×	グループ名	ー	―	
message	×		ー	―	
pattern	×	グループ種別情報	902	―	
Item00(任意)	×	一階層下のサーバ情報・グループ情報	ー	―	
～					
Item99(任意)	×	一階層下のサーバ情報・グループ情報	ー	―	

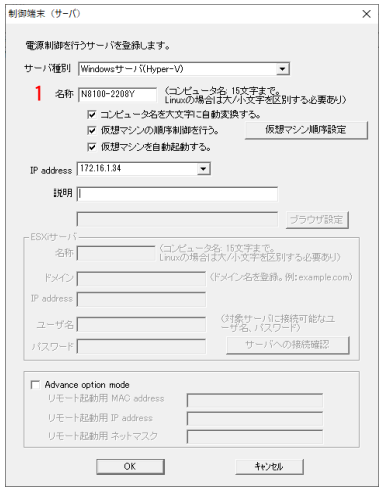
１２．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_TREE><InterlockingServer>

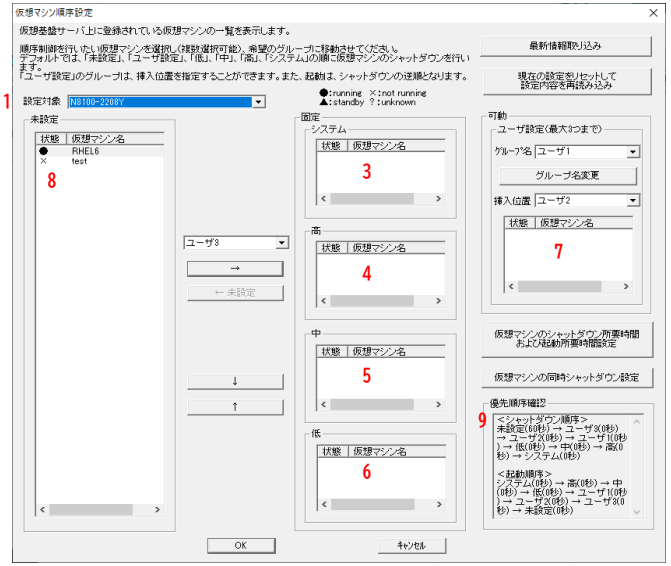
param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
SectionPath	×	制御端末サーバツリー情報	―	―		
name	×	制御端末サーバ名	―	―	3	
IpAddress	×	制御端末IPアドレス	―	―	9	
message	○	サーバの説明文	―	文字	12	英数字、記号、日本語で文字サイズ255バイト分まで
type	×	情報種別	1	―		固定情報
URLinfo	○	LinuxOSの制御端末へアクセスするためのURL	―	文字	13	サーバ種別がLinuxサーバの場合に有効
Clinux	×	LinuxOSの識別	―	―	1	0:Linux以外　1:Linux
Oldlinux	×	LinuxOSの識別	―	―	1	0: 2002年のLinux 以外　1:2002年のLinux
NAME_COV	○	コンピュータ名の自動大文字変換	y	―	4	y:変換する　n:変換しない
CtrlVMsOrder	×	仮想マシンの順序制御を行う	―	―	5	0:チェックなし、1:チェックあり
AllVMsStartAutomatically	×	仮想マシンを自動起動する	―	―	6	0:チェックなし、1:チェックあり
AcVer	×	連動端末の導入製品情報	―	―		内部管理情報
ServerType	×	連動端末の識別種別	―	―	2	
SSC	×	SSC管理対象サーバ	―	―	1	0:SSCの管理対象サーバでない、1:SSCの管理対象サーバ
PvmPowerOn	×	サーバの起動方法	―	―	16	0:SSCからの電源ONを行わない(WOLによる起動)、1:SSCからの電源ONを行う
EsxServer	×	サーバ種別詳細	―	―		内部管理情報、1:Esx/Xenサーバ　2:ESXiサーバ
ShutdownDelayTime		シャットダウン開始待ち合わせ時間	―	秒	14	0～2147482秒(実際のシステムシャットダウン時間を考慮した時間を入力)
rack	×	未使用設定	255	―		未使用のため詳細情報の記載なし
PowerOffTimer	×	未使用設定	0	―		未使用のため詳細情報の記載なし
BoxID	×	未使用設定	255	―		未使用のため詳細情報の記載なし
SlotID	×	未使用設定	255	―		未使用のため詳細情報の記載なし
Mac	○	リモート起動用MACアドレス	―	―	17	「xx-xx-xx-xx-xx-xx」形式
SNR	×	未使用設定	―	―		未使用のため詳細情報の記載なし
OS	×	OS名	―	―		
PP00	×	未使用設定	―	―		未使用のため詳細情報の記載なし
SNMP	×	未使用設定	―	―		未使用のため詳細情報の記載なし
IP[0]	○	リモート起動用IPアドレス	―	―	18	IPv4形式の文字列
IP[1]	×	未使用設定	―	―		未使用のため詳細情報の記載なし
IP[2]	×	未使用設定	―	―		未使用のため詳細情報の記載なし
SubNetMask[0]	○	リモート起動用ネットマスク	―	―	19	IPv4形式の文字列
SubNetMask[1]	×	未使用設定	―	―		未使用のため詳細情報の記載なし
SubNetMask[2]	×	未使用設定	―	―		未使用のため詳細情報の記載なし
ICMBaddr	×	未使用設定	―	―		未使用のため詳細情報の記載なし

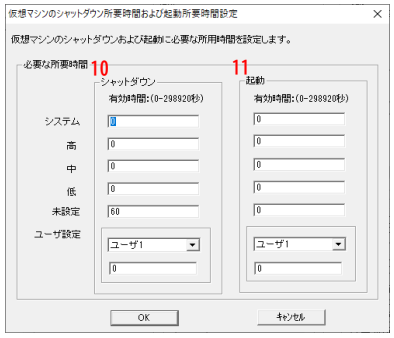


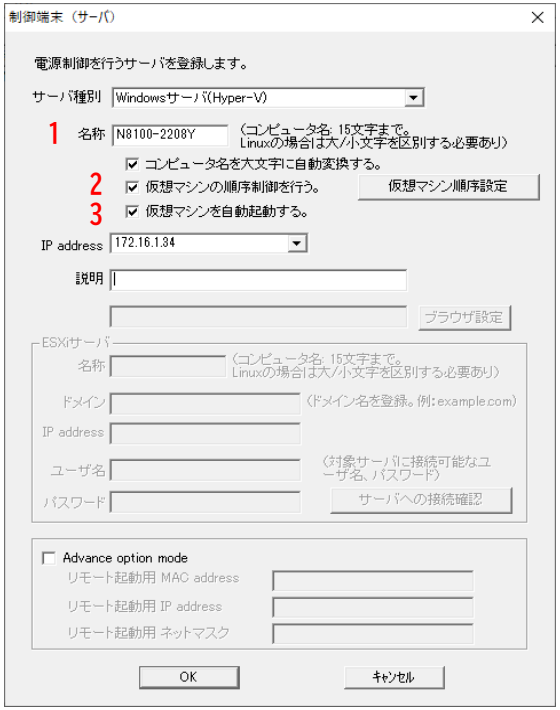
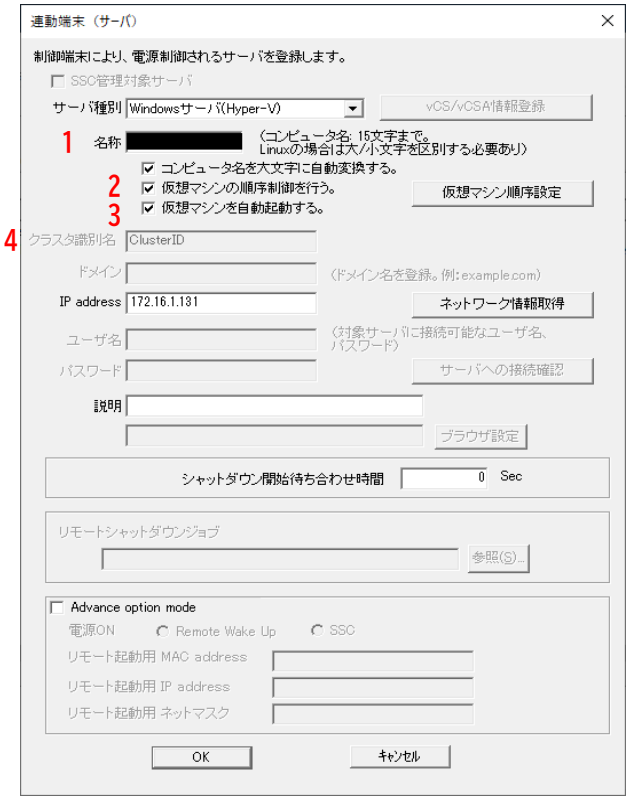
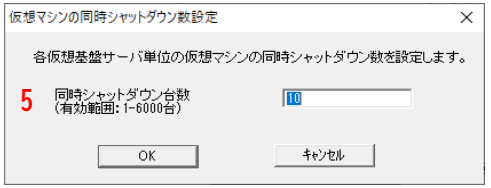
１３．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><VM_CLUSTER><cluster>

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
cluster_id	×	クラスタID	―	―	2	クラスタ構成するサーバは一意の値(32bit数値)
host	×	登録サーバ一覧	―	―	1	
startup_priority_order	○	起動時における優先度グループの間の優先順位を記載した配列	system,high,middle,low,user01,user02,user03,unset	―	9	以下のparam_name「name」の順番、user01,user02,user03のみ順番変更が可能
name(system)	×	優先度グループ名(システム)	system		3	固定値変更不可
name(high)	×	優先度グループ名(高)	high		4	固定値変更不可
name(middle)	×	優先度グループ名(中)	middle		5	固定値変更不可
name(low)	×	優先度グループ名(低)	low		6	固定値変更不可
name(user01)	×	優先度グループ名(ユーザ1)	user01		7	固定値変更不可
name(user02)	×	優先度グループ名(ユーザ2)	user02		7	固定値変更不可
name(user03)	×	優先度グループ名(ユーザ3)	user03		7	固定値変更不可
name(unset)	×	優先度グループ名(未設定)	unset		8	固定値変更不可
display	×	各nameの表示名	システム、高、中、低、ユーザ1、ユーザ2、ユーザ3、未設定	―	―	固定値変更不可
vm_order	○	各nameの仮想マシンの順序一覧	[]		3～8	本マシン名を各nameの場所に移動させることで設定変更
durationsec_shutdown	○	各nameのシャットダウン所要時間	システム60秒、他は0秒	秒	10	0～298920秒。入力上の最大値は「298920」秒ですが仮想マシンのシャットダウン時間に合わせた時間を入力
durationsec_startup	○	各nameの起動要時間	システム60秒、他は0秒	秒	11	0～298920秒。入力上の最大値は「298920」秒ですが仮想マシンの起動時間に合わせた時間を入力
waitsec_align_hosts_shutdown	×	ESXiクラスタを構成する仮想サーバがVM停止開始の足並みを揃えるための待ち時間	15	秒		内部設定情報
waitsec_align_hosts_startup	×	ESXi仮想マシン起動待ち合わせ時間	180	秒		内部設定情報
waitsec_maintenance_mode	×	ESXiメンテナンスモード猶予時間(秒)	60	秒		内部設定情報
waitsec_host_shutdown	×	ESXi仮想サーバ停止待ち合わせ時間(秒)	5	秒		内部設定情報







１４．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><VM_HOST><host>

param_name	設定可否	value設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
cluster_id	×	クラスタID	―	―	4	クラスタ構成するサーバは一意の値(32bit数値)
name	×	制御端末サーバ名、連動端末サーバ名	―	―	1	
enabled_vm_startup	○	仮想マシンを自動起動する	―	―	3	チェックあり：true、チェックなし：false
enabled_vm_shutdown	○	グループの説明文	―	―	2	チェックあり：true、チェックなし：false
parallel_count	○	同時にシャットダウンする台数	1	―	5	1～2147483647台